

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

(小学生保護者用)

調査ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

三田市では、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもたちが自らの可能性を伸ばし、未来に夢をもってたくましく成長するとともに、誰もが安心



して子どもを生き育てることができるよう、地域全体で子育てを支援する「子ども子育て応援のまち」をめざして取り組みを進めています。

この計画が平成31年度に最終年を迎えるにあたり、それ以後5年間の新たな計画を策定することとなりました。今回の調査は、皆様の子育ての状況や、幼児教育・保育・地域の子育て支援の利用希望などを把握し、新たな計画を策定するための基礎資料とすることで、よりよい子育て施策の推進につなげていくためのものです。

なお、本調査の対象は、小学生のお子さんのいるご家庭から無作為に選ばせていただいています。回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用されたりすることは、一切ございません。

つきましては、お忙しいところ、調査項目も多く、大変ご負担をおかけしますが、調査の趣旨を何とぞご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月 三田市

【ご記入にあたってのお願い】

- ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 施設・事業内容については、別紙「事業説明」を参考にご回答ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。
特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに12月25日(火)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆

三田市役所 健康福祉部 こども室 こども政策課

電話：079-559-5079 (直通) FAX：079-563-3611

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 三田小	2. 三輪小	3. 志手原小
4. 藍小	5. 本庄小	6. 広野小
7. 小野小	8. 高平小	9. 母子小
10. 武庫小	11. 松が丘小	12. すずかけ台小
13. 狭間小	14. 富士小	15. あかしあ台小
16. つつじが丘小	17. 弥生小	18. 学園小
19. けやき台小	20. ゆりのき台小	21. その他・わからない

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんは何年生ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生
4. 小学4年生	5. 小学5年生	6. 小学6年生
7. その他		

問3 宛名のお子さん何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。実質的に婚姻状態にあるパートナーがいる場合は「1」に○をつけてください。別居状態が続いているなど実質離婚状態にある場合は「2」に○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 家庭で宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問8-1へ
2. いない／ない ⇒ 問9へ

問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 子育て支援施設（多世代交流館、駅前子育て交流ひろば、地域子育て支援センター、駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば等）
4. 保健センター・保健所
5. 保育士・幼稚園教諭
6. 学校の先生
7. スクールカウンセラー等の教員以外の学校職員
8. 放課後児童クラブの指導員
9. 民生委員・児童委員
10. 子育て支援や子どもの居場所づくりにかかわる地域の人（放課後子ども教室の指導者等）
11. 近所の人
12. かかりつけの医師
13. 子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）
14. 三田市役所の子育て関連担当窓口
15. 三田市役所の子育て関連以外の窓口
16. その他（ ）

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんのお母さんの現在の就労状況（自営業、家族従事者としての就労を含む）について、当てはまる番号1つに○をつけてください。2カ所以上で就労されている場合は、合計の時間数でお答えください。

1. フルタイムで働いている
2. パートタイム（1ヶ月に120時間以上）で働いている
3. パートタイム（1ヶ月に64時間以上120時間未満）で働いている
4. パートタイム（1ヶ月に64時間未満）で働いている
5. 現在は休職中だがフルタイムでの復帰を予定している
6. 現在は休職中だがパートタイムでの復帰を予定している
7. 現在求職中である
8. 病気や障害、通学などのために仕事ができない
9. 現在仕事をしておらず（休職中を含む）、今のところ仕事をする（復帰する）予定はない
10. その他（ ）
11. 母親はいない

問12 **すべての方**にうかがいます。病児・病後児保育を利用するとしたら、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号**すべてに〇**をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 保育所（園）・認定こども園等で、他の子どもとは別に保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. 民間のベビーシッター等の派遣を受ける事業 |
| 5. その他（ ） |

宛名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます。

問13 **宛名のお子さん**について、病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号**すべてに〇**をつけ、1年間のおおよその利用日数も（ ）内に**数字**でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 地域住民が子どもを預かる事業（ファミリー・サポート・センター）	年に（ ）日
2. 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業（トワイライトステイ（三田市未実施））	年に（ ）日
3. 短期入所生活援助事業（子育て家庭ショートステイ）	年に（ ）日
4. その他（ ）	年に（ ）日
5. 利用していない	

問13-1 問13で「5. 利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号**すべてに〇**をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある | 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料が負担に感じる | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない | 8. 事業利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ ） | |

問14 **すべての方**にうかがいます。**宛名のお子さん**について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いませんか。（ ）内に**数字**でご記入ください。利用する必要がないと思う場合は、（ ）内に0（ゼロ）をご記入ください。

年に（ ）日くらい

問15 **病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的**でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号**すべてに〇**をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 地域住民が子どもを預かる事業（ファミリー・サポート・センター） |
| 2. 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業（トワイライトステイ（三田市未実施）） |
| 3. 短期入所生活援助事業（子育て家庭ショートステイ） |
| 4. その他（ ） |
| 5. 当てはまるものはない・利用したいと思わない |

問20 宛名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。母親と父親のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親	父親		
1	1	働いていなかった	⇒ 問21へ
2	2	取得した（取得中であった）	⇒ 問20-2へ
3	3	取得していない ……:	⇒ 問20-1へ

問20-1 取得していない理由 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所（園）などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他（ ）

問20-2 問20で「2. 取得した（取得中であった）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した
4	4	その他（ ）

問20-3 問20で「2. 取得した（取得中であった）」に○をつけた方にうかがいます。仮に保育所等に入所できなかった場合、子どもが何歳になるまで育児休業を延長することができましたか（できますか）。保護者のうち、最も長期間育児休業の取得が可能な人で回答してください。

- | | | | |
|---------|------------|---------|------------|
| 1. 1歳まで | 2. 1歳6ヶ月まで | 3. 2歳まで | 4. 2歳6ヶ月まで |
| 5. 3歳まで | 6. 3歳6ヶ月まで | 7. 4歳まで | 8. 4歳以上 |

問21 すべての方にうかがいます。職場や保育所利用などで問題がなければ、最大で子どもが何歳になるまで育児休業を利用したい（利用したかった）と思いますか。保護者のうち、最も長期間利用したいと思う人で回答してください。

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 0歳まで | 2. 1歳まで | 3. 2歳まで | 4. 3歳まで | 5. 4歳以上 |
|---------|---------|---------|---------|---------|

子育ての不安と悩みについてうかがいます。

問22 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの健康	2. 子どもの発育や発達
3. 子どもの食事や栄養	4. 子どもの教育
5. 子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）	6. 子どもの育て方がわからず、思いどおりにいかない
7. 子どもとの接し方に自信がもてない	8. 自分の自由な時間がもてない
9. 子どもとかかわる余裕や時間がない	10. 子育てによる身体の疲れが大きい
11. 配偶者・パートナーのかかわりが少ない	12. 配偶者・パートナーと子育ての意見が合わない
13. 祖父母と子育ての意見が合わない	14. 身近に子どもの遊び相手がいらない
15. 子育て中の保護者同士の付き合い	16. 身近に子育ての話し相手や相談相手がいらない
17. 身近に子育てを助けてくれる人がいない	18. 子育てに関する情報が入手しにくい
19. 必要な子育て支援サービスを受けにくい	20. 子どもの安全な遊び場などの生活環境
21. 住宅事情	22. 子育てに要する経済的な負担が大きい
23. その他（	） 24. 特になし

問23 次にあげる①～④の項目について、子育てをする上で、あなたはどのように感じますか。①～④の項目ごとに当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

	よくある	たまにある	あまりない	まったくない
①自分の子育てがこれでよいのか不安になる	1	2	3	4
②子育ては大変で、負担を感じる	1	2	3	4
③子育てを楽しんでいる	1	2	3	4
④子どもをもてたことに喜びを感じる	1	2	3	4

問24 あなたは「子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）」を利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある	2. 内容を知っているが、利用したことはない	3. 内容を知らない
--------------	------------------------	------------

問25 あなたが子育てをする中で、周囲で児童虐待だと思われる行為を見聞きすることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくある	} ⇒ 問25-1 へ	4. ない ⇒ 問26 へ
2. ときどきある		
3. たまにある		

問25-1 問25で「1」～「3」に○をした方にうかがいます。周囲で児童虐待だと思われる行為を見聞きしたとき、あなたはどのような行動をとりましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童相談所に連絡した	2. 市役所に連絡した
3. 民生委員・児童委員に連絡した	4. 保育所・幼稚園・認定こども園・学校に連絡した
5. 警察に連絡した	6. 保健センターに連絡した
7. 知り合いの人に相談した	8. 自分でその子どもに声をかけた、相談に乗った
9. 自分でその子の親に声をかけた、相談に乗った	10. その他（
11. 特に何もしなかった	）

問26 児童虐待を防止、早期改善していくためには、どのような方策が効果的だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童相談所の体制の強化
2. 市町村、児童相談所、保健所、学校、警察、NPOなど関係機関・関係団体の連携の強化
3. 児童虐待防止に向けての広報・啓発
4. 子育て支援策の充実
5. 保護者に対する相談支援の充実
6. 電話相談など子どもが利用しやすい相談体制の充実
7. 民生委員・児童委員や地域の人による見守りや支援の強化
8. 児童虐待・犯罪に対する取り締まりや罰則の強化
9. 幼稚園・保育所・学校などの支援
10. 保護者の友人・知人による支援
11. その他（)
12. 効果的だと思うものはない

問27 あなたは「家庭児童相談室」を利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 内容を知っているが、利用したことはない
3. 内容を知らない

問28 あなたには、子育ての仲間がいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる
2. 互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる
3. 公園などで子どもと一緒に遊んだり、親同士で話したりする仲間がいる
4. 会えば話をする程度の仲間がいる
5. 保育所や幼稚園・小学校・習いごと等を通じて知り合った仲間がいる
6. 地域子育て支援拠点事業を通じて知り合った仲間がいる
7. 地域の中で知り合った仲間がいる
8. 子育て以外の場で知り合った仲間がいる
9. 上記以外の子育ての仲間がいる
10. 仲間はいない

ご家庭での役割分担についてうかがいます。

問29 あなたの配偶者・パートナーは家事や育児をどの程度していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日している
2. ときどきしている
3. あまりしていない
4. まったくしていない
5. 配偶者・パートナーはいない（普段同居していない）
6. その他（)

問30 配偶者・パートナーとの家事や育児の分担に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1. 満足している | 2. まあまあ満足している | 3. あまり満足していない |
| 4. 不満だ | 5. わからない | |

問31 家事や育児に対して母親と父親はどのようにかかわるのが望ましいと思いますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 母親は家事や育児を行い、父親は仕事に専念する |
| 2. どちらかといえば、母親は家事や育児を行い、父親は仕事を優先する |
| 3. 母親と父親が家事や育児を分かち合い、仕事と家庭を両立させる |
| 4. どちらかといえば、父親は家事や育児を行い、母親は仕事を優先する |
| 5. 父親は家事や育児を行い、母親は仕事に専念する |

地域における子育て環境についてうかがいます。

問32 家の近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 気軽に相談できる人がいる | 2. 立ち話程度をする人がいる |
| 3. あいさつを交わす人がいる | 4. ほとんど付き合いがない |

問33 地域の子どもたちとの交流や活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 積極的にしている | 2. ときどきしている |
| 3. あまりしていない | 4. まったくしていない |

問34 子育てをしていて、地域とのつながりができたと思うことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問35 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい |
| 2. 子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意してほしい |
| 3. 話し相手や相談相手になってほしい |
| 4. 用事があるときなどに、子どもを預かってほしい |
| 5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい |
| 6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい |
| 7. 親子が参加する地域のイベント等に参加したり、企画・運営してほしい |
| 8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |

三田市での子育て環境や施策・事業についてうかがいます。

問36 次にあげる①～⑰の項目について、三田市において子育てをする上で、あなたは満足していますか。

①～⑰の項目ごとに当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
①子育てに関する情報提供や相談体制	1	2	3	4	5
②子育て・子育てにやさしい居住・生活環境	1	2	3	4	5
③仕事と子育てが両立しやすい環境	1	2	3	4	5
④ひとり親家庭などさまざまな状況にある家庭への支援	1	2	3	4	5
⑤家庭や地域に対する子育て意識の啓発・醸成	1	2	3	4	5
⑥多世代交流など地域と親子の交流機会	1	2	3	4	5
⑦就学前教育・保育、学校教育の質	1	2	3	4	5
⑧子どもの遊びや体験活動の機会や場	1	2	3	4	5
⑨乳幼児期までの親と子の心と身体の健康づくり支援	1	2	3	4	5
⑩青少年の心と身体の健康づくり支援	1	2	3	4	5
⑪子どもを犯罪から守る体制づくり、防犯対策	1	2	3	4	5
⑫建物や歩道のバリアフリーなど、子連れでの移動への配慮	1	2	3	4	5
⑬公園や子どもの遊び場の整備	1	2	3	4	5
⑭医療費助成などの子育て支援の制度	1	2	3	4	5
⑮保育所・放課後児童クラブなどの保育サービス	1	2	3	4	5
⑯交通や買い物などの生活する上での利便性	1	2	3	4	5
⑰自然の豊かさ	1	2	3	4	5

問37 あなたは子育てに関する情報をどのように得ていますか。また今後、どのような方法で情報を得たいと思いますか。現在得ている方法と、今後得たい方法の両方について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

現在子育て情報を得ているもの	今後子育て情報を得るために利用したいもの
1. 三田市の広報（伸びゆく三田）	1. 三田市の広報（伸びゆく三田）
2. 三田市のホームページ	2. 三田市のホームページ
3. さんだ子育てハンドブック	3. さんだ子育てハンドブック
4. SUNだっこメール（子育て応援メール）	4. SUNだっこメール（子育て応援メール）
5. SNS（フェイスブック、LINE、ツイッター等）	5. SNS（フェイスブック、LINE、ツイッター等）
6. スマホアプリ	6. スマホアプリ
7. 公共施設のチラシ・ポスター	7. 公共施設のチラシ・ポスター
8. 民間の団体のチラシ・ポスター	8. 民間の団体のチラシ・ポスター
9. 新聞・雑誌	9. 新聞・雑誌
10. 地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー）	10. 地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー）
11. 友人・知人・家族	11. 友人・知人・家族
12. 地域の回覧版	12. 地域の回覧版
13. その他（ ）	13. その他（ ）
14. 特にない	14. 特にない

問38 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、三田市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. ぜひ住み続けたい | 2. 住み続けたい |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり住み続けたいと思わない |
| 5.できれば他のまちに移り住みたい | 6. わからない |

問39 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりをすすめていく上で、三田市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。当てはまる番号5つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの権利の尊重、擁護 | 2. 家庭における男性の家事・育児への参加促進 |
| 3. 多様な保育・教育サービスの充実 | 4. 仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり |
| 5. 子育て相談・情報機能の強化 | 6. ひとり親家庭に対する支援 |
| 7. 障害がある子どもやその家庭に対する支援 | 8. 母子保健・医療の充実 |
| 9. 子育ての経済的負担の軽減 | 10. 自然とのふれあいのある環境整備 |
| 11. 安全・安心な生活環境づくりの推進 | 12. 子育てがしやすい住環境の整備 |
| 13. 地域の実情に応じた幼児教育の充実 | 14. 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実 |
| 15. 親と子のふれあいを深める家庭教育の推進 | 16. 子どもの健全育成を図る取り組みの推進 |
| 17. 地域で子どもをはぐくんでいくためのリーダーの育成、地域活動の支援 | 18. その他 () |
| 19. 特にない | |

問40 三田市に、どのような制度や環境があれば、さらに子育てしやすいまちになると思いますか。何か意見があればご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
ご記入がすみましたら、同封の返信用封筒に入れて、
切手を貼らずに 12月25日(火)までにご投函ください。